

講義コード	11C0384701	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	小林 幹	開講期	通年
科目名	経済数学								
履修前提条件						備考			
授業の目的	本講義では、大学数学の基礎である線形代数の知識と計算力を身に付けることを主な目的とする。さらに、それらの知識を経済学の問題に応用出来ることも目的とする。								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数学的思考を身に付ける。</li> <li>・ 線形代数と微分の知識を身に付ける。</li> <li>・ 計算問題が解ける。</li> <li>・ 簡単な応用問題が解ける。</li> </ul>								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	上記に記した授業外の学修は120時間以上行うこと。とくに毎授業後の復習は欠かさず行うこと。								
授業計画	<b>【第1回】</b> ガイダンス（線形代数とはどのような学問か） <b>【第2回】</b> ベクトルの定義と演算1 <b>【第3回】</b> ベクトルの定義と演算2 <b>【第4回】</b> ベクトルと図形 <b>【第5回】</b> ベクトルの一次独立と一次従属 <b>【第6回】</b> 行列の定義と演算1 <b>【第7回】</b> 行列の定義と演算2 <b>【第8回】</b> 行列式の定義と計算 <b>【第9回】</b> 逆行列の定義と計算 <b>【第10回】</b> 連立一次方程式の理論1 <b>【第11回】</b> 連立一次方程式の理論2 <b>【第12回】</b> 連立一次方程式の理論3 <b>【第13回】</b> 線形計画法 <b>【第14回】</b> 経済学への応用 <b>【第15回】</b> 経済学への応用				<b>【第16回】</b> ガイダンス（微分とはどんなものか） <b>【第17回】</b> 関数の極限 <b>【第18回】</b> 微分1（微分の定義） <b>【第19回】</b> 微分1（微分係数、導関数） <b>【第20回】</b> 微分2（種々の関数と、その導関数） <b>【第21回】</b> 微分3（種々の関数と、その導関数） <b>【第22回】</b> 微分4（極大極小とグラフの描き方） <b>【第23回】</b> 微分5（最適化問題） <b>【第24回】</b> 経済学への応用（微分と経済学における「限界」） <b>【第25回】</b> 多変数関数 <b>【第26回】</b> 多変数関数の極限 <b>【第27回】</b> 偏微分1（偏微分の定義） <b>【第28回】</b> 偏微分2（偏微分と接平面） <b>【第29回】</b> 偏微分3（ラグランジュの未定乗数法） <b>【第30回】</b> まとめ				
成績評価の方法	講義中に出席するレポート課題と期末試験により評価する。								
フィードバックの内容									
教科書									
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。								
その他									